

# 会議結果報告書

平成29年 6月 5日

会議の名称	志木市公共施設等マネジメント検討委員会幹事会第4回会議
開催日時	平成29年5月23日(火) 午前9時15分～午前9時40分
開催場所	庁議室
出席委員	[幹事会メンバー] (※進行者) ※ 松永政策推進課長、原田秘書広報課長、 菊池総務課長、松井財政課長、野口市民活動推進課長、 山崎福祉課長、堀内都市計画課長、浅見建築開発課長、 渋谷上下水道総務課長、大熊教育総務課長、清水会計課長、 藤議会事務局次長 <p style="text-align: right;">(計12人)</p>
欠席委員	村山人事課長、大河内選挙管理委員会事務局長兼監査委員事務局 長 <p style="text-align: right;">(計2人)</p>
説明員職氏名	松田政策推進課主査 <p style="text-align: right;">(計1人)</p>
議 題	1 開会 2 内容 (1) 志木市公共施設適正配置計画第I期個別施設計画の素 案について (2) その他 3 閉会
結 果	1 開会 幹事長より会議の開会を告げる。 2 内容 (1) 第I期個別施設計画の素案について 事務局より、第I期個別施設計画の素案について説明後、質疑

応答を行った。

【主な内容】

- ・ 計画期間について（平成 27 年度から平成 36 年度まで）
- ・ 第 I 期計画（10 年間）の延床面積削減目標と適正配置の手順について
- ・ マネジメント方策の内容について
- ・ マネジメント方策の選定方法について
- ・ 限界年数の考え方と延床面積削減の考え方について
- ・ 個別施設毎の方向性やマネジメント方策実施の時期について  
(幹事長)

第 I 期計画については、平成 27 年度から平成 36 年度の 10 年間に関する内容のため、既に改修等が進んでいる施設もある。今後は公共施設等マネジメント検討委員会での議論なども経て、最終的な意思決定をすることになる。現在、民間活力の活用も含めた市民会館・市民体育館整備手法比較検討調査を行っており、それらの結果を踏まえて計画の素案をまとめる予定である。

また、本計画は、今後の施設の方向性を示すものではあるが、実際にマネジメント方策を実施する際は、施設所管課が中心となり、個別施設毎にマネジメント方策の適正について再検証を行い、基本方針や整備計画を定め、最終的に建替え等を実施することになる。当然ながら基本方針や整備計画を定める際は、市民意見公募手続や利用者説明会等を実施し市民意見を考慮して策定することとなる。

(課長)

市民会館・市民体育館整備手法比較検討調査では、どんなことを調査しているのか。

(幹事長)

PFI を含めた民間活力の導入が可能かどうかについて調査している。民間事業者が事業を実施する場合と市が実施する場合でどちらがより効率的かつ効果的なサービスを提供できるか、また、本事業において民間事業者の参入可能性があるかどうかについて市場調査を実施するところである。

(課長)

施設を民営化した場合の取扱いはどうなるのか。

	<p>(幹事長) 建物を民間へ譲渡した場合は、延床面積の削減となる。</p> <p>(事務局) 本計画は、市が有する施設全体について一定の方向性を示すものである。そのため、施設毎の具体的な整備手法等については、施設所管課が主体となって議論することになるが、単純に市が直接建替えを実施する方法だけではなく、PFI の活用なども含めて検討を実施していただきたい。</p> <p>3 閉会 幹事長が閉会を告げる。</p>
事務局職員	松田政策推進課主査、福永政策推進課主任、吉田政策推進課主事